

市内事業者向け女性活躍推進事業【小平市】

地域の実情と課題

男女共同参画推進に関する事業所実態調査から、市内事業者の約3/4が従業員数29人以下の小規模事業所であり、その労働環境は時間外労働時間も比較的少なく、休暇も取得しやすい環境である一方、女性活躍推進法に関する取り組みは半ばである状況が浮かび上がった。

目的・目標

- ・『「結婚、出産・育児を理由とした退職経験はない」という女性』の割合(目標値60.0%)→31.9%
- ・『職場で「男女差別と感じられることはない」と思う人』の割合(目標値60.0%)→48.6%
- ・女性活躍推進セミナー参加事業者数(目標値20社)→のべ13社

事業の特徴

市内事業者の男女共同参画推進、女性活躍推進を把握するために、市内事業者2000社に対して、男女共同参画推進に関するアンケートを実施した。(回収率25.7%)その調査結果から、市内事業者の特性等を洗い出し、女性活躍推進の専門家を講師として、女性活躍推進セミナーを2回開催した。

連携団体

防災関連事業へハラスメント、女性活躍に関する講座を実施し、女性活躍推進の機運を醸成する。
中小企業のための女性活躍推進事業(厚生労働省)と連携をして、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を考えている企業へ女性活躍推進アドバイザーを紹介、派遣支援する。

事業の効果

市内事業者が抱える現状や課題を調査・分析をすることで、女性活躍推進に前向きな事業者へ女性活躍推進セミナーを実施、一般事業主行動計画の策定を促進した。今後も女性だけでなく全ての人が働きやすい環境を整え、再就職を希望する女性が、安心して働ける環境をつくる。

【『職場で「男女差別と感じられることはない」と思う人』の割合】
H27調査47.4%→R2調査48.6%(目標値60.0%)

今後の課題

地域の実情と課題を踏まえ、地域の特性を活かした具体的な支援をしていく必要がある。

